

県労連 あおもり

2017年10月5日 第325号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

森友、加計隠しの解散 総選挙勝利で安倍内閣退陣!

安倍首相は9月25日、記者会見し臨時国会開会冒頭に所信表明演説もなく解散、総選挙を実施すると発表しました。新内閣発足後で所信表明のないのは戦後初という暴挙です。
安倍首相は、内閣発足後のアベノミクスの成果を、景気の回復、雇用の拡大、賃金引上げなど都合の良い数字を挙げて強調、今回の解散・総選挙の大義を少子高齢化対策と北朝鮮問題とし「国難突破解散」と命名しています。解散の理由づけの19年10月からの消費税10%増税の財源を幼児教育や大学教育に振り向けることは閣内でも党内でも議論されていないなど、大義名分のない解散の理由の後付けでしかありません。
多くのマスコミは、「モ

リカケ隠し解散」「自己都合解散」「疑惑隠し解散」と言われるほど大義名分のない解散であり、党利党略ならぬ「私利私略」解散です。森友疑惑・加計疑惑の追及を恐れ、内閣支持率が上向いたこと、民進党の不祥事などを念頭に解散・総選挙を強行したことは明らかです。私利私欲による大義なき解散・総選挙は憲法違反といふべきものです。10月10日公示、10月22日投票で総選挙が実施されます。12年末に安倍政権が誕生してからの悪政の数々アベノミクスによる大企業



昨年の参院選勝利決起集会



9/19 八戸市の三八地区集会に80名

優遇(内部留保403兆円)、消費の落ち込み、実質賃金の低下、社会保障費の削減、年金カット法・カジノ法強行、原発再稼働、沖縄新基地建設、秘密保護法・戦争法・共謀罪法の強行。悪政をストップさせる絶好の機会です。

映画「スノーデン」上映 第8回平和を考える県民のつどい

10月1日、第8回平和を考える県民のつどいが青森市で開催され130名が参加しました。今回はオリバー・ストーン監督の映画「スノーデン」を上映、アメリカ政府による盗聴の実態をつかむことが出来ました。この映画は今年の1月に映画館で公開されましたが、短期間だったため自主上映の要望が多く実行委員会が企画したものです。映画は、スノーデンが盗

聴監視システムをヤフーやグーグル、ユーチューブ、スカイプなどの協力を得ながら開発してきたかを映しています。
アメリカ政府は、これまでに日本やフランスなど38カ国の大使館の盗聴とドイツのメルケル首相など35人の各国首脳の盗聴を公式に認めています。
スノーデンは後日、秘密保護法を成立させたのはアメリカの要求にこたえたものであると発言しています。

秘密保護法・盗聴法の改悪・共謀罪によって国民への監視強化が危惧されます。
ために、組合員の政党支持の自由・政治活動の自由を保障しつつ選挙戦に決起しようではありませんか。

前市ではイトーヨーカドー前で36名が参加して賑やかに行動、49筆が寄せられました。県連絡会に

9/20署名を訴える原爆被害者の会の田中副会長



青森センター合唱団の歌声



アメリカと北朝鮮の「挑発と非難の応酬」が続いている。その言葉のやり取りは「子供の喧嘩レベル」であるが、お互いの国家元首がやっているのだからたちが悪い。この緊張状態がエスカレートすることに、大きな不安を覚えずにはいられない。▼ところで、皆さんは「チキンレース」をご存じだろうか。2台の自動車が高崖に向かって走り、いかに崖に近いところで止まるか、要するに「いかに止まらないか」を競うレースだ。もちろん正式なレースではなく、無軌道かつ危険な遊びだ。▼今のアメリカと北朝鮮の緊張状態は、まさにチキンレースのようだ。お互いに相手から譲歩を引き出すまで自分からブレーキを踏むことは出来ないのだらう。だからといって、この「国家間のチキンレース」は「危険な遊び」では済まされない。本当にたちが悪い。▼特に日本への影響が心配だ。北朝鮮のミサイルは日本の上空を飛び交い、Jアラートが短期間に2回も鳴った。朝の忙しい時間にいきなり携帯やスマホが鳴り出し、驚いた方も多かったと思う。私も驚いたひとりだ。▼今の日本の状況をチキンレースに例えると「アメリカ側の助手席に乗ってしまった」と言える。日本政府は「いざという時にブレーキを踏む役」になるべきだ。(石田)

格差と貧困をなくせ 青森市で中央社保学校

9月7日、青森県で初めて第45回中央社保学校が開催され、26都道府県から274名が参加しました(県内161名)。

都留民

子・広島県立大学教授が「平和と民主主義の土台である社会保障―フランスの例―」、藤田孝典・聖学院大学客員准教授が「高齢者の貧困」、井上英夫・金沢大学名誉教授が「人権としての社会保障確立のために」と題して講演しました。

シンポジウム「生存権



講演する広島県立大学都留教授

と平等を問う」では、青森県の生存権裁判と「いのちのとりで裁判」の原告を含む4人のパネリストが発言しました。2人の原告の困窮した生活実態がリアルに語られ、人間の尊厳を求める裁判の意義を認識させられました。生存権裁判の原告の証人として証言した沼田崇子盛岡市くらしの相談

人間らしく生きるため 最賃1000円に

支援室長は、生活保護基準引き下げの不当性を告発、参加者を激励しました。工藤昭隆さんは、青森生存権

裁判を支援する会の活動を報告、「いのちのとりで裁判」の支援を要請しました。

世界中のファストフード労働者の賃金引き上げの国際連帯行動が今年も行われました。2014年から始まり、日本でも呼びかけに応じて、全国各地の労働組合が、9月4日(月)に連帯行動に取組みました。青森県労連は、イトーヨーカドー青森店前に7名が集

カローシを拡大する 労働法制改悪

労働法制改悪反対青森県連絡会(事務局・県労連)は、9月26日(火)に青森市さくら野前で、今月2回目の街頭宣伝行動を行いました。政府の「働き方改革実行計画」では、長時間残業を規制すると言いつつ「単月で100時間未満、月平均80時間、年間960時間」としています。現在の労災認定基準は「月100時間又は月80時間を2か月」となっています



月2回の街署名活動(青森市内)



イトーヨーカドー前での宣伝行動

が、政府の時間外労働の規制案は、カローシラインまでの長時間労働を法的に容認するものです。これでは、過労死を根絶するどころか、過労死を促進することとなり、労災認定基準の後退につながります。衆議

院の解散により、臨時国会に提出予定の働き方改革一括法案は次の国会に先送りとなります。総選挙で安倍自公政権を少数に追い込み、悪法の国会提出を阻止しましょう。

第3次アベ内閣
が発足した。アベを含んだ20人中、世襲議員が12人、日本会議議員懇談会加入が13人。もう「何をか言わんや」だ。自称「仕事人間閣」だと言っている様だけれど、私に言わせれば「悪人仕立入内閣」そのものだ



生命・医療・火災・自動車・・・

全労連共済

労働組合の助け合い共済。
民間保険と違い、営利目的ではない。
だから、「小さな掛金」で「大きな保障」が実現。
問い合わせは県労連に ☎ 017-762-6234

〈ろうきん〉のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック!

実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

第323回 クロスワード パズル

クロスワード
出題▶モロズミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9			
10	11	12			
13	14	15			
16	17	18			
19	20	21			
22	23	24			
25	26	27			

- ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。
- 余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。
- 締切▶11月15日
発表▶12月号
宛先▶〒030-0852 青森市大野字若宮165-119。FAX、メールは欄外に表記。
- 「第323回クロスワードパズル」係まで。
【ヨコのカギ】
①キノコの王様?
④砂漠の乗り物
⑦……が通れば道理が引っ込む
⑧インド洋に発生する熱帯低気圧
⑩ガイダンス。進学……
⑫俳句に詠みこまれます
⑬健康維持に必須
⑮鼻の上に角が1〜2本
⑯冬に食べたい……鍋
⑰スイッチョと鳴く虫
⑲……から棒……蛇
⑳夕日のことです
㉑食欲の秋には難しい
㉒日没から日の出の間
㉓魚……青物……
- ⑲西洋では「吸血鬼の歯」
⑳メロドラマの流れる時間帯
㉑……日千秋
㉒亀の甲よりの……の功
第321回の答えと当選者
《答え》マツバボタン
《当選者》14通の応募でした。当選者は次の方々です。
小笠原久美子(県教組)
相馬小百合(健生労組)
小田桐智恵子(全労働)
本多和茂(弘大職組)
柳谷政志(年金者組合)
- ⑲「お酒に効能がある?」
⑳太公望の必需品
㉑僧が左肩からかけます
⑳オチが付きものです
⑲空手の有段者の帯の色
⑲あれ、水が出ない!
⑲……の目を抜く素早さ
⑲……を天に任せる
⑲9月20日〜26日は……愛護週間です
⑲最悪の反対語は?
⑲サブタイトルとも言う
⑲生に男と書いて?
⑲西遊記では「吸血鬼の歯」

(長内一・建交労)

65歳の誕生日
に年金者組合女性部からお祝いの絵ハガキをいただきました。ステキな花の絵に心がパツと明るくなりました。(秋谷美智子・年金者組合)

小学校の夏休み
が終わりました。毎年、夏

休み最終日に双子の娘たちの誕生日です。宿題が終わっていたので、楽しく誕生日をお祝いできました。(小田桐智恵子・全労働)

我家の庭
に毎年花を咲かせています。9月になってようやく鈴虫が鳴いています。(今晴美・ひだまり)

暑い夏も
もう終わりにしてほしい。85歳には暑すぎます(成田明・年金者組合)

ネフタマツリ
も終わり、なぜか夏を通り越して秋が来たような天気が続いています。スズシイ朝です。(中村龍平・建交労)